

Information
on

KITANO
2018

大阪府立北野高等学校

平成30年度 学校説明会資料



チャレンジする北野

一本校の特色ある取組み

北野高校では、140年を超える歴史のなかで培われてきたアカデミックな校風のもと、「豊かな個性・高遠な理想・社会への貢献」をテーマに、学習と学校行事・部活動を両立し、知・徳・体のバランスのとれた自律性ある生徒を育てることを基本方針として、これまでに数多くの優れた人材を社会に輩出してきました。

また近年では、平成14年度～20年度の7年間は、大阪府教育委員会から『次代をリードする人材育成研究開発重点校』いわゆる『エルハイスクール』に、平成14年度～18年度の5年間は、文部科学省から『理数系教育に重点をおく教育を実践・研究する研究開発校』いわゆる『スーパーサイエンスハイスクール(SSH)』に指定され、21世紀をになう創造力あふれた人材や、先端的な科学技術を支える人材の育成をめざして、組織的で計画的な教育実践に取り組んできました。

さらに、平成23年度からは大阪府教育委員会より「豊かな感性と幅広い教養を身につけた、社会に貢献する志を持つ知識基盤社会をリードする人材を育成する」ことを目的とした『グローバルリーダーズハイスクール(GLHS)』に指定されました。そして、平成26年度から、文部科学省より「急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成する」ことを目的とした『スーパースーパーグローバルハイスクール(S-GH)』に指定されました。

これまでの伝統と近年の先進的な取り組みに培われる「北野の教育」を、さらに充実させて取り組んでいきます。

北野高校は、大阪の公立高校にあって、次代の日本・世界を創造する若者がチャレンジしがいのある学校であり続けます。

平成30年度 中学生・保護者対象 学校説明会

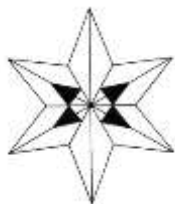
7月 7日(土)

10月 6日(土)

詳細はそれぞれ約1ヶ月前にホームページにてご案内します。

目 次

北野高校の概要 ーグローバルリーダースハイスクールとしてー	1
高い学力・豊かな感性・たくましい体力をめざして ー本校の取り組みー	3
SGH(スーパーグローバルハイスクール)概要	5
探究的な学習	7
学校行事	9
平成31年度入学生各学年授業数(2週間あたりの授業回数)	11
北野高校への所要時間	12
夢と志の実現に向けて ー将来の進路を考える(北野の進路指導)ー	13
・本校の進路指導	
・職業ガイダンス	
・学部・学科ガイダンス	
・進学実績	
大学との連携 ー京都大学・大阪大学などとの連携プログラムー	15
・大阪大学公開講座(基礎セミナー)	
・知的世界への冒険	
心のケア(教育相談)	16
国際交流	17
北野生の1日(学校生活)	19
・入学初年度に係る諸経費	
生徒自治会	20
部・同好会活動記録	21
充実した教育環境	24
沿革	27
番外編	28



校章

六稜(りくりょう)の星

北野高校はあなたの知的好奇心に応えます

バランスのとれた豊かな人間性の育成

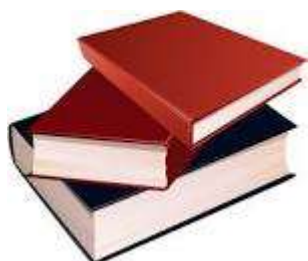
広い視野と深い知識を持ち、次代のリーダーとなる人材の育成

部
活

授
業

行
事

アカデミックな校風



S u p e r
G l o b a l
H i g h s c h o o l

(スーパーグローバルハイスクール)

高い志とチャレンジ精神 で臨み、目標を達成する力の育成

授業第一主義、知・徳・体 のバランスのとれた教育活動

多彩な文化的行事・体育行事

6 5 分 5 時間授業 で、授業時間も放課後の活動時間も十分に確保

進路選択のために、**大学との連携** や、各界で活躍する **卒業生による講演会** を実施

伝統に培われた実績とアカデミックな校風のもと、「グローバルリーダースハイスクール」「スーパーグローバルハイスクール」として、深い知識や幅広い教養、粘り強く考え疑問や課題に取り組む姿勢、他者と協調してものごとを解決していく力など、未来社会を創造し、切り拓いていくために必要な力をはぐくみ、若者の夢と志望の実現を図ります。

◆文理学科について

文理学科	人文科学・社会科学・自然科学の各領域で、探究的な学習を行い、多元的な視点で物事を考え、未知の状況にも的確に対応する力や、価値観や文化の異なる人々と協調して国際社会で活躍する力をはぐくむ。（大阪府教育課程基準より）
------	--

文理学科は進路希望により、2年進級時にさらに「文科」と「理科」の各小学科にわかれます。

文科 (人文社会国際系)	人文科学・社会科学の領域を深く学び、幅広い学問的素養を養うとともに、言語力や論理的思考力を鍛え、国際人にふさわしい知性と豊かな感性を身に付けた、グローバル社会をたくましく生き抜く人材を育てる。（大阪府教育課程基準より）
理科 (理数探究系)	科学及び数学における基本的な概念・原理・法則などについての系統的な理解を深め、科学的、数学的に考察し表現する能力と態度を育て、創造的な能力と、科学的探究力の育成に力点を置いた指導を行い、科学技術立国をリードする人材を育てる。（大阪府教育課程基準より）

文理学科では、専門科目を3年間で合計25単位以上学習することになっています。「単位」とは50分の授業を週あたり何回受けているかを表し、たとえば週3回行われる授業は3単位です。本校では65分の授業を実施していますので、週あたり1回の授業は1.3単位に相当します。

アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

本校は、アカデミックで自由闊達な校風のもと、文武両道の実践を大切にしてきました。そのなかで、知・徳・体のバランスがとれ、豊かな人間性と心身のたくましさを備えた生徒を育てることをめざしています。これは140年を超える歴史のなかで培われ、これまで数多くの優れた人材を輩出してきた本校の教育理念です。この理念を理解し、高い志とチャレンジ精神によって自らの進路を切り開き、社会貢献を行う努力を惜しまない生徒を望みます。

- 1) 授業を中心としたあらゆる教育活動に真摯に取り組み、互いに切磋琢磨していきける生徒
- 2) グローバル化が急速に進むなかで、社会の課題に関心を持ち、国際社会のリーダーとしてふさわしい次のような能力や態度を身につける意欲のある生徒
 - ・多角的な視点を持ち、ものごとを洞察する力
 - ・主体的に課題を解決しようとする態度
 - ・コミュニケーション能力
 - ・自己を確立するとともに、互いの違いを認め合い尊重しようとする態度
- 3) 自然科学及び人文・社会科学における基本的な知識や技能について、系統的に習得し、理解を深め、また、論理的思考力を鍛えることによって、科学的に考察し表現する能力や態度を身につける意欲のある生徒

◆参考：平成30年度入学者選抜（平成31年度は未定）

- ・文理学科（募集人数：320名 総合点は①および②に倍率※をかける：900点）

	学力検査①					調査書②									
	国	社	数	理	英	国	社	数	理	英	音	美	保体	技・家	
配点	90	90	90	90	90	50	50	50	50	50	50	50	50	50	

総合点等による選抜に加え、自己申告書、および調査書中の「活動／行動の記録」を資料とし、アドミッション・ポリシーに基づく選抜を行う場合があります。

※倍率は①を1.4倍(630点満点)、②を0.6倍(270点満点)。

高い学力・豊かな感性・たくましい体力をめざして 一本校の取り組み一

北野高校では、高い学力を身につけることができるよう「授業第一」を基本にし、すべての生徒に充実した学習環境を保障しています。また、一人ひとりの夢と志の実現に向けた進路指導や、参加・受講が可能な「大学との連携プログラム」も充実しています。

また、学習面にとどまらず、個性と可能性を大きく伸ばす様々な学校行事や活発な部活動、心のケアに配慮した教育相談の充実は、生徒一人ひとりに充実した学校生活と健やかに成長する環境を約束します。そして、伝統に培われた実績とアカデミックな校風は知・徳・体のバランスのとれた人間形成を実現させます。

これまでの実績は、これら生徒の力を大きく育むノウハウや学習環境があるからこそ実現されているものです。

<高い学力を保障する取り組み>

二学期制 65分授業

前後期制・65分授業の導入により、実授業時数と時間の総量を確保しています。

1限(1コマ)65分授業の実施により、余裕のある授業や演習・実習・実験をふんだんに取り入れた授業が可能となり、授業の効率向上と質の充実が達成されています。

また、3年生の国語・数学・英語で少人数制の授業を実施し、一人ひとりにきめ細やかで配慮の行き届いた授業を行っています。

探究的学習活動の充実

純粋な疑問、知への好奇心を出発点とし、納得するまで追究する。そのような学びから新鮮な発見や知ることへの喜びが生まれ、深い知識と知恵、高い応用力が育まれます。

興味ある分野に関する探究活動に個人やグループで取り組み、じっくり考え、自分たちの考えを効果的に伝えていく。そのような授業が2年生で実施されます(p7参照)。

ハイレベルな授業を目指して

平成23年度から電子黒板を導入、より効率的な授業が行えるようになりました。現在では全ての教室に設置されています。また、生徒による授業評価、教員相互の授業見学を通じて、授業力の向上に取り組んでいます。

自習室の開設

今年度は月～金の始業前(夏時間7:15～8:05)および放課後(15:00～18:00)に自習室(自主学习スペース)を開室しています。

長期休業日の効果的活用

夏季休業期間を短縮し、全学年で通常授業を7月20日まで実施、8月22日から再開します(平成30年度)。

また、3年生は12月5日から特別時間割を編成、受験に対応した体制を整えています。

土曜日の有効活用

生徒たちが希望通りの進路を実現するための学力保障の一つの方法として、本校では土曜日の有効活用に工夫を重ねてきました。平成27年度より希望者対象の講習を廃止し、各学年において年5～7回程度、土曜日の午前に平常授業を実施しています。

充実した学習環境

平成になって改築した新校舎には他校にない充実した施設・設備が備わっており、日常の学習はもちろん、生徒一人ひとりの興味・関心に十分応えられるようになっています。

たとえば、平成 14 年度から文部科学省の指定を受けた SSH（スーパーサイエンスハイスクール）の取り組みにより、物理・化学・生物・地学の各実験室には本格的な実験設備・機器が完備され、理科の授業や生徒の研究活動に活用されています。また屋上に設置された「六稜天文台」には、高校では日本屈指の口径の望遠鏡が設置され天体観測が可能です。

ほかにも、音響の面で配慮された総木製の「音楽室」や8万冊近くの蔵書を誇る「図書館」、学校行事や部活動の発表会などで活用されている「多目的ホール」や「六稜会館（同窓会館）」など、学習環境は目を見張るものがあります。

一方、市街地の学校であるにも関わらず体育施設も充実、300mトラックが可能な広大な「グラウンド」や高校でもめずらしい「50m プール」などは、授業や部活動などにおいて生徒のゆとりある活動を保障しています（p24～26参照）。

＜豊かな感性とたくましく生きるための健康と体力を育む取り組み＞

文化的活動の充実

芸術科・家庭科の授業時数確保に努めています。文化系の部活動も非常にさかんで、これらの授業や部活動の成果は、「文化芸術祭」で展示・発表され、北野生一人ひとりの熱心な取り組みを見ることができます。

体育系行事の充実

体育大会や水泳大会、断郊競走など、体育の授業の成果が発揮される体育系行事も充実しています。体力とともにたくましい精神力を培うことで、進路希望を実現する力、困難に立ち向かう力も育みます。

多くの学校行事

6月の「六稜祭」、10月の「体育大会」をはじめ、さまざまな学校行事が実施されています。生徒自治会を中心に生徒が主体となって運営する行事も多く、行事を通じてクラスメートなどとの親睦や団結が深まります（p9、10参照）。

さかんな部活動

およそ60～65%の生徒が運動部に、30～35%が文化部に加入して活動を行っています。

現在、運動部は20、文化部は20、同好会が2あります（p21～23参照）。

＜高い志を育み、進路実現をめざす取り組み＞

高大連携

府内で先がけて大阪大学との本格的な高大連携を始め、現在も「大阪大学公開講座」の受講および単位修得を実施しています。

また、本校へ大学の先生方をお招きして講演をしていただく「知的世界への冒険」を毎年開催しています。春休みに大阪大学病院の手術室を見学するプログラムも始まりました。

この他、さまざまな機会を通して大学に向いたり、大学の先生方のお話を聞く経験により、自らの進路をじっくり見定めていくことができます（p15参照）。

卒業生によるガイダンス

各界で活躍する本校の卒業生も、現役の北野生にとって憧れの存在であり、生徒の夢や志に大きな影響を与えます。本校ではさまざまな分野で活躍する卒業生を招き、1、2年生対象のガイダンスを毎年実施しています。

1年生では、生徒の興味・関心が高い職業について、仕事の内容やその職業をめざすための心構えなどをお話しいたします。

大学・学部を決定していく2年生では、大学院生などをお招きして研究内容や学生生活などのお話をうかがいます（p13参照）。

SGH(スーパーグローバルハイスクール)概要

本校は、平成26年度から、文部科学省より「急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成する」ことを目的とした『スーパーグローバルハイスクール（SGH）』に指定されました。

教育プログラム「アジアと学び合うー夢を実現する国づくりー」の目的と内容

本校では、全地球的視野と歴史的教養に裏付けられた、豊かな人間性と知識をもち、自国の問題と世界の問題を互いに関係づけてグローバルな社会課題を把握し、その解決と理想の実現に向けて、自ら行動をおこすことができる人材を育成することを目的とした、「アジアと学び合うー夢を実現する国づくりー」と題した教育プログラムを実践しています。

具体的には、以下のような研究を実施しています。

- ・東南アジアの国づくりから学び、日本の国づくりへの提言を行うための研究
- ・フィールドワークや統計処理等、研究手法の習得と実施に関する研究
- ・高いレベルの英語コミュニケーション能力を養成する研究

3つのステージ

研究実施方法としては、次の3つのステージを設定します

【ステージ1（第1学年）】

「総合英語」「国際情報」等の授業や「SGH課題研究基礎講座」等の特別講座を通じて、本格的な課題研究に必要な情報獲得力、プレゼンテーション基礎技術、課題研究テーマの基礎知識を身につけさせる。

【ステージ2（第2学年）】

「課題研究」において、アジア探究グループを選抜し、特別講演等も活用し4つのアプローチ(後述)から研究を進め、取り組みを学校全体へ広める中心的役割を果たす。また、長期休業期間を利用して海外フィールドワーク等も行う。

【ステージ3（第3学年）】

年度当初に、2年間の課題研究で得た成果や反省点について論文集を編集発行し、広く学校内外へ発信する。また、「英語表現」「英語演習C」の授業において、課題研究テーマに即した時事問題や経済論文を読み、社会課題をもとにしたレポートを英語で作成しまとめ、今後の本校における研究開発の資料とする。

4つのアプローチ

第2学年の「課題研究」の「アジア探究グループ」は、次の4つの方面からのアプローチをもとに探究活動を進めることになります。

【① 比較文化的アプローチ】

「日本の広告と海外の広告を比較研究する」 日本国内とアジア諸国の広告表現(デザイン・コピー)などを切り口に探究・考察を行う。

【② 経済的アプローチ 1】

「日本企業の東南アジア進出について考察する」 東南アジアに進出している企業の実態を調査・研究し、東南アジア地域社会との持続可能なパートナーシップのあり方を模索する。

【③ 経済的アプローチ 2】

「東南アジアへの日本の防災技術の輸出を探究する」 自然災害の多い点で、日本と東南アジアは共通している。しかし国ごとに自然災害の種類は異なり、必要とされる防災対策も異なっている。地域社会に寄り添う防災・復興のあり方について考える。

【④ 歴史的アプローチ】

「日本と外国の関わりの現在・過去・未来を労働力の移動の観点から探究する」 東南アジアの国づくりに重要な役割を果たした「労働力の移動」としての移民問題について探究する。日本から移民としてハワイやブラジルに渡り、他国の国づくりに関わった事例も合わせて探究することにより、今後の日本の国づくりの在り方について提言を行う。

研究成果の発信

- ・本校主催の研究発表会を行い、専門家とも意見を交換して学びを深める。
- ・大阪府指定 GLHS(グローバルリーダーズハイスクール)主催、GLHS10 校合同発表会や、大学主催、他の SGH 指定校主催の発表会等において研究発表を行う。
- ・学校ホームページで日本語、英語により研究成果を全世界に発信する。
- ・近隣の小中学校や地域住民を含めた一般参加型公開発表会を実施する。

国際化を進める連携機関

- ・京都大学
東南アジア地域研究研究所 工学部地球工学科国際コース
- ・大阪大学 ・大阪教育大学 ・関西学院大学
- ・ハワイ大学、シンガポール国立大学等のグローバル大学
- ・JICA 関西 ・グローバル企業 ・JETRO

SGH プログラムでは、英語によるコミュニケーション能力を発揮できる生徒の育成に力を入れています。各種発表・提言の場で英語プレゼンテーションを行うほか、英語による即興型ディベートにも積極的に取り組みます。

探究的な学習

平成 14 年度に大阪府で最初にSSHの指定を受けて以来、本校ではスーパーサイエンスコースの2年生を対象に「課題研究」を実施してきました。この授業は、グループまたは個人で自然科学に関する研究テーマを設定し、通年にわたりそれぞれの研究を進めていくというもので、今後もこの取り組みを継承し、さらに発展させていきます。

【課題研究】

「文科」では主に人文・社会・国際系に関するテーマについて、「理科」では、主に自然科学に関するテーマについて、2年生の1年間、週1コマ（65分）の授業時間にそれぞれの担当教員の指導の下、研究活動を行っていきます。

「文科」（人文・社会・国際系）課題研究講座 実施例

国語科『オノマトペから見る音素』『心にしみるタイトル』

社会科『消費行動と広告の関係性』『ベトナム ハイフォン市 VSIP工業団地における再生水利用システム導入について』

英語科『Create better monastic schools in Myanmar』

1年という長い期間の研究ですが、グループの中で一人ひとりの考えを出し合って話し合い、また、さまざまな調査や実験などを繰り返しながら、テーマの解決に一步步迫っていきます。また、グループによっては大学の先生の指導・助言をいただくこともあります。1年間の研究成果は、校内あるいは校外での発表会などで、大学の先生方や保護者の方などを招いて発表するとともに、論文にまとめていきます。

「理科」（主に自然科学系）課題研究講座 実施例

物理科『ラトルバックの研究』『ブーメラン』『光のいたずらー目は欺かれる』

『Study of Bridge Construction』

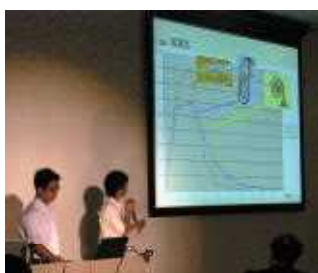
化学科『遷移金属と吸収スペクトル』『塩分定量』『HPLCを用いたエストロジオールの定量』

生物科『霊長類の行動観察』『ナットウキンに対する殺菌効果』『アニサキスの感染予防法について』

地学科『四国巡検』『月食と地球の影』

数学科『P=NP問題』『最適化数学入門』『紙テープによる正多角形の製作可能性について』

また、平成26年度より文部科学省より5年間のSGHの指定を受け、「アジアと学び合う一夢を実現する国づくり」というテーマに取り組んでいます。成長著しい東南アジア諸国を比較文化的、経済的、歴史的アプローチ等で探究し、得られた成果を日本の国づくりに活かすことのできる人材を育成するねらいのもと、課題研究においても「アジアと学び合う」および「構造物の強度に関する研究（パスタブリッジ）」という文理融合型のSGH関連講座を開設、その中では英語による講義、講演会も多く企画されています。さらに平成27年度からは、大阪大学大学院で学ぶアジアからの5名の留学生の方々（インドネシア、タイ、ミャンマー）を10月より毎週招請し、研究内容および英語翻訳の指導をいただいています。



【7年目を迎えるSGH課題研究基礎講座（学内留学）】

オールイングリッシュで大学レベルの授業体験を！

本校では平成24年度より、ネイティブ講師による、大学レベルの一般教養講座「北野高校学内留学(General English 講座)」を実施しています。これは、主に文科系領域のハイレベルな講座を、オールイングリッシュで実施するものです。

講座は1、2年生対象に年間4回実施。内容は「ビジネス学」、「教育学」、「法学」、「心理学」の4分野を提供してきましたが、平成29年度は「天文学」、「環境学」「心理学」「ビジネス学」「教育学」の5分野とし、より充実したものとなりました。毎回、1時限あたり50分の授業で5時限にわたり、ネイティブ講師と生徒による英語のみの授業が展開されていきます。

平成29年7月15日（土）より10月7日、12月9日、平成30年1月13日と全4回の日程で実施したこの講座は、177名の生徒の参加を得ました（ビジネス学：36名、教育学：35名、心理学：36名、環境学：34名、天文学：36名）。1月13日（土）の最終回では、各専攻の中から1グループずつが選出され、多目的ホールにて、プレゼンテーションを行いました。各科目担当ネイティブ講師により学内留学を通して優秀な成果を残すことのできた生徒の選出を行い、表彰、また最後に、参加した生徒全員へ学内留学修了証の授与が行われました。

4回の講座を終えて講師からは生徒の誠実で熱心な受講姿勢が素晴らしい、と評価する声が一様に聞かれました。



学校行事

1年を通じてさまざまな学校行事が行われ、クラスや学年の親睦・団結が深められています。

4月

入学式

新入生オリエンテーション
前期始業式・対面式
創立記念日



5月

1年 宿泊研修

生徒自治会
前期役員選挙
予算・決算総会

30年度は大津市の宿舎に宿泊。初日はチームビルド、学年レクリエーションなどを通して学年・クラスの親睦を深めました。2日目は京都大学を訪問。学部紹介や卒業生からのメッセージ、キャンパスツアーなどに大きな刺激を受けた様子でした。

前期第1中間考査

球技大会

初夏の一日、全学年がクラス対抗形式でハンドボール・バレーボール・ソフトバレーボール・ミニサッカー・ドッジボール等で競い合います。白熱したプレーとクラス挙げての応援が見ものです。

りくりょうさい 六稜祭

6月

いわゆる文化祭にあたる行事が北野高校には2つあります。1つはこの「六稜祭」で、娯楽的な要素も盛り込んだ学園祭として毎年6月上旬の日曜日に実施されます。

生徒組織の六稜祭準備委員会および六稜祭実行委員会が中心となって企画を進め、クラス・文化部・生徒有志のさまざまな演目で一日を楽しむ行事となっています。



7月

前期第2中間考査

部合宿

夏休みや春休みなどに、各部の合宿が実施されます。

8月

2年 修学旅行

知的世界への冒険 (p15)

水泳大会

9月

前期末考査

2年生の最大の行事です。
22～24年度と26～29年度は北海道、
25年度はグアムで実施しました。
30年度も北海道で実施します。



残暑の中、全クラス全員参加で学年の壁を越えてクラス対抗形式で行われます。プールサイドに木霊する歓声の中、全員が50mプールを全力で泳ぎ、毎年高いレベルの新記録が生まれています。





平成31年度入学生 各学年授業数の予定（2週間あたりの授業回数）

現在の予定で、今後変更される可能性があります。

1日5時限授業（1授業時間は65分）で、時間割は11日分、授業回数でいうと55時限分で1サイクルです。

- ・A週(月～金)5日分、B週(月～金)5日分、C1日分で合計11日分。
- ・この11日分の授業を、行事、祝祭日で抜ける曜日を調整しながら配分することにより、各教科の授業回数に偏りがないように工夫しています。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56								
1 年	文 理 学 科	国語総合								現代社会				理数数学Ⅰ								理数化学				理数物理				理数生物				体 育				体 育 ／ 保 健		保 健		芸 術 Ⅰ				総合英語								家庭総合				国際情報				総合／H R			

- ・芸術は「音楽・美術・書道」の中から選択します。

				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
2 年	文理学科	文科	現代文B	古典B				世界史A				日本史A				地理A				理数数学Ⅱ								地学基礎				体育		体育／保健	保健	芸術Ⅰ		総合英語		異文化理解		英語表現				家庭総合		課題研究		HR		*大学での授業							
		理科	現代文B	古典B				世界史A				日史／地理				理数数学Ⅱ								理数化学				理数物／理数生		体育		体育／保健	保健	芸術Ⅰ		総合英語		異文化理解		英語表現				家庭総合		課題研究		HR											

2年次から、文科・理科に分かれます。

- ・文科(人文社会国際系)・理科(理数探究系)では、理科の選択科目、数学の授業の進め方、及び課題研究の内容が異なります。
- ・「日史/地理」は「日本史A」「地理A」からの選択、
「理数物/理数生」は「理数物理」「理数生物」からの選択です。

*「大学での授業」は大阪大学での講座「基礎セミナー」を受講した場合、単位修得できます。(P.15 参照)

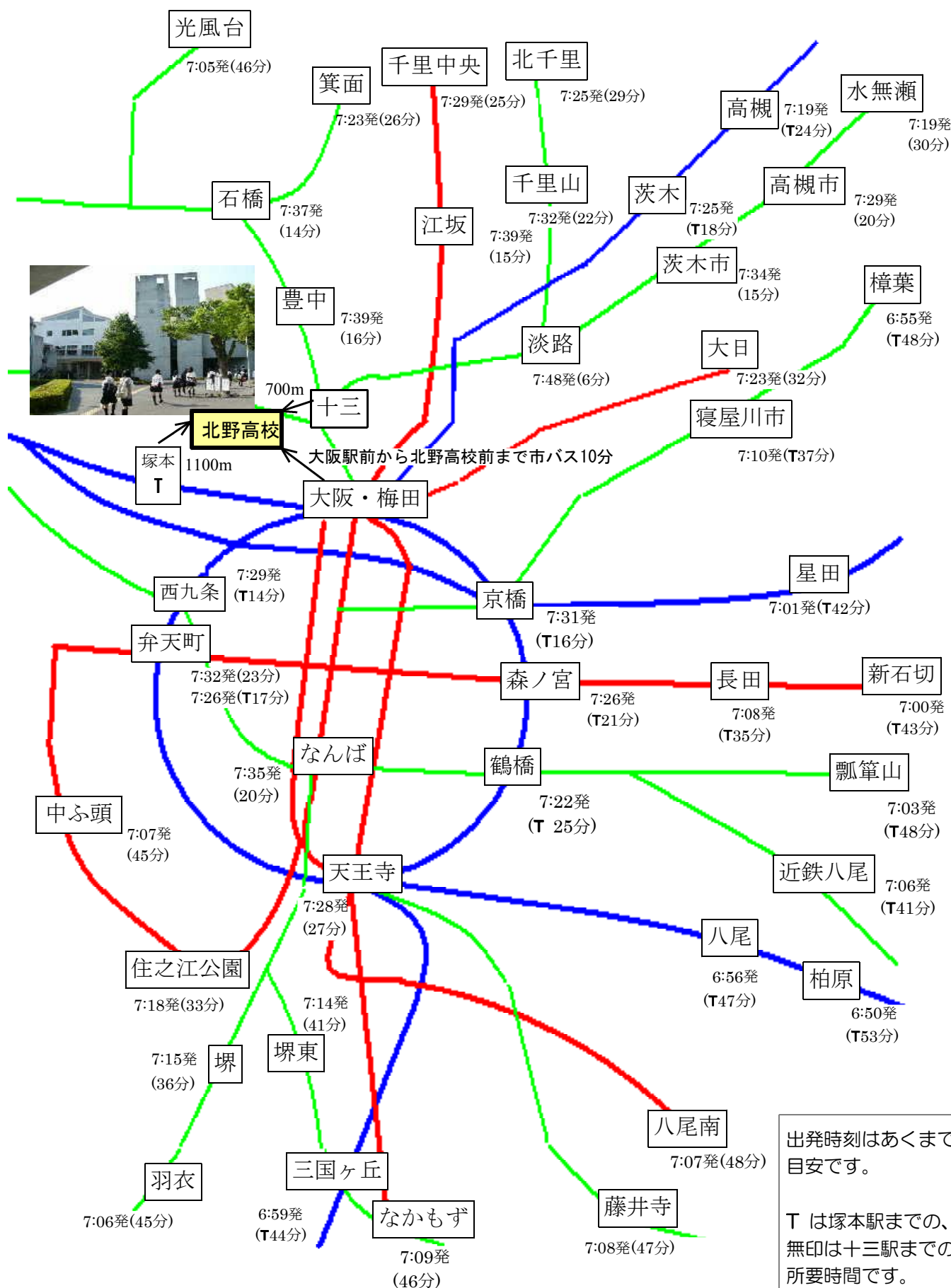
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
3 年	文理学科	文科	現代文B	古典B				／ 地／ 公／ 日 ①				／ 地／ 公／ 日 ②				理数 数学 特論				物 ／ 生				化 ／ 地				体育				英語 理解				英語 表現				一般 選択				総 合				H R										
		理科	現代文B	古典B				／ 地／ 公／ 日 ①				理数 数学 特論				理数 化学				理数 物 ／ 理数 生				体育				英語 理解				英語 表現				総 合				H R																		

3年次では、「文科」「理科」で大きく各教科の授業回数が異なります。

- ・「世/日/地/公」は「世界史」「日本史」「地理」「公民」の中から1科目を選択します。
- ・文科の「物/生」「化/地」はそれぞれから1科目選択します。
- ・理科の「理数物/理数生」は「理数物理」「理数生物」から1科目選択します。
- ・「一般選択」はいくつかの科目から1科目選択します。
- ・「総合学習」は進路実現に向けて学習活動を行っています。

北野高校への所要時間

～ 夏時間帯(4月～11月)で、予鈴(8:05)までにゆとりをもって通学 ～



出発時刻はあくまでも目安です。

T は塚本駅までの、
無印は十三駅までの
所要時間です。

夢と志の実現に向けて ―将来の進路を考える（北野の進路指導）―

「授業を大切にする」という姿勢のもと、「入れる大学」より「入りたい大学」をめざし、80%以上の生徒が国公立大学（その半数以上が東大・京大・阪大）に進学しています。

本校の進路指導

高校の進路指導は、単なる受験指導ではありません。どんな人生を送りたいのか、自分の夢を叶えるためには、どうすればよいのか、それを考えていく手助けをするのが本校の進路指導です。そのために、次のようなことを中心に据えています。

(1) 生徒の興味・関心の幅を広げ、将来、社会で活躍できる人材の育成をめざしています。

自らの夢と志を実現させ、社会に貢献できる分野が発見できるよう、1年生では「職業ガイダンス」を、2年生では「学部・学科ガイダンス」を開催しています。

(2) 自分で考える習慣を身につけ、目標を高くもって努力する生徒を育てます。

(3) 高大連携（大阪大学公開講座（基礎セミナー）の受講、知的世界への冒険の開催など）を通じて、生徒の知的好奇心を刺激して視野を広げさせます。

(4) 次のような様々な進路資料を作成して生徒の意欲を引き出すとともに、豊富な情報を提供します。

- ・ 1年進路参考資料 ・ 2年進路参考資料 ・ 道標（社会人の先輩からのメッセージ）
- ・ 学習計画参考資料（大学入試に向けて） ・ 3年進学参考資料 ・ 合格体験記

職業ガイダンス（1年生）

高校卒業後の進路選択は、社会の仕組みを知るとともに様々な職業に関する理解を深めることから始まります。1年生では進路学習の一環として、この職業ガイダンスを実施しています。「興味・関心のある職業」についての事前アンケートの結果に基づき、人気の高い職業分野で現在活躍中の本校卒業生を招き、職業別のブース形式で約2時間のガイダンスを受講します。29年度は20名の講師をお招きし、14講座を開講しました。



- ・ 弁護士 ・ 検察官 ・ 公認会計士 ・ 医師（大学研究医、開業医、勤務医）
- ・ 薬剤師 ・ 国家公務員 ・ 臨床心理士 ・ 獣医師 ・ 建築家
- ・ 企業研究者（電機系技術者／企業経営） ・ 通訳翻訳 ・ 海外勤務 ・ 教員（中学数学）

学部・学科ガイダンス（2年生）

2年生では、京都大学、大阪大学から本校卒業の大学院生・学部生を招き、各学部・学科別のブース形式で研究内容についてお話を伺います。講師の方々のお話の他、質疑応答などを通じて、大学・学部の様子を知り、進路を選択する大きなきっかけとします。平成29年度は13名の講師をお招きしました。



- ・ 京都大学文学部
- ・ 京都大学大学院教育学研究科
- ・ 京都大学大学院人間環境学研究所
- ・ 大阪大学医学部医学科
- ・ 京都大学法学部
- ・ 京都大学理学部
- ・ 京都大学農学部
- ・ 大阪大学医学部保健学科
- ・ 京都大学経済学部
- ・ 京都大学工学部
- ・ 大阪大学薬学部

進学実績

大学等合格者数

	平成30年度			平成29年度			平成28年度		
	在校生	卒業生	合計	在校生	卒業生	合計	在校生	卒業生	合計
国 立 大 学	174	70	244	161	84	245	135	93	228
公 立 大 学	30	21	51	22	24	46	31	34	65
私 立 大 学	226	296	522	259	307	566	242	363	605
短 期 大 学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
準 大 学 等	2	2	4	1	2	3	0	1	1
専 修 学 校	1	1	2	1	1	2	1	0	1
就 職	0	0	0	1	0	1	0	0	0
合 計	433	390	823	445	418	863	409	491	900

延べ人数

国公立大学合格者数

	30年度			29年度			28年度		
	在校生	卒業生	合計	在校生	卒業生	合計	在校生	卒業生	合計
北海道大学	1	3	4	2	2	4	2	6	8
東北大学	0	0	0	0	0	0	0	1	1
筑波大学	0	0	0	0	1	1	1	0	1
東京大学	6	1	7	5	0	5	4	3	7
東京芸術大学	0	1	1	0	0	0	2	0	2
一橋大学	1	1	2	2	2	4	0	0	0
横浜国立大学	0	1	1	0	1	1	1	1	2
信州大学	0	1	1	0	0	0	1	1	2
名古屋大学	0	1	1	0	2	2	2	0	2
滋賀医科大学	0	1	1	2	2	4	0	1	1
京都大学	61	23	84	47	17	64	38	24	62
京都工芸繊維大学	2	2	4	3	3	6	4	4	8
大阪大学	66	13	79	59	22	81	36	21	57
大阪教育大学	1	1	2	4	2	6	2	0	2
神戸大学	19	7	26	30	16	46	27	16	43
奈良女子大学	1	1	2	1	3	4	1	1	2
和歌山大学	1	0	1	0	0	0	1	0	1
岡山大学	1	1	2	1	1	2	0	1	1
広島大学	1	1	2	0	0	0	1	0	1
徳島大学	0	0	0	2	0	2	0	0	0
香川大学	1	0	1	0	0	0	0	1	1
九州大学	1	2	3	1	1	2	1	1	2
京都市立芸術大学	1	1	2	0	0	0	1	1	2
京都府立大学	1	1	2	1	1	2	2	0	2
京都府立医科大学	2	2	4	0	2	2	1	2	3
大阪市立大学	13	2	15	9	5	14	19	7	26
大阪府立大学	7	11	18	7	5	12	3	17	20
神戸市外国語大学	2	0	2	0	0	0	0	0	0
兵庫県立大学	0	2	2	4	4	8	3	2	5
奈良県立医科大学	0	0	0	0	1	1	0	1	1
和歌山県立医科大学	1	1	2	0	1	1	0	1	1
そ の 他	14	10	24	3	13	16	13	15	28
国公立合計	204	91	295	183	108	291	166	127	293

主な私立大学合格者数

	30年度	29年度	28年度
同志社大学	190	180	172
関西学院大学	41	44	69
立命館大学	111	131	144
関西大学	33	41	58
早稲田大学	23	14	19
慶應義塾大学	12	7	13

延べ人数

校内模擬試験（3年生）

3年生の年間学習計画の目安となるよう、4月・8月・11月の3回、本校教員が大学入試本番さながらの問題を作成して校内模擬試験を実施しています。試験後は解説を聞いたり、問題を解き直したりして、大学入試本番に向けて学習を着実に進めていきます。

大学との連携

ー京都大学・大阪大学などとの連携プログラムー

大阪大学公開講座（基礎セミナー）

大阪大学との高大連携によって平成13年度からはじめたプログラムで、2年生前期に週1回、放課後に大阪大学に出向き、大阪大学の大学生と一緒に授業（セミナー）を受講します。

基礎セミナーは「大学における学修と生活へのオリエンテーションを与え、学修意欲と創造性を刺激する科目」と位置づけられており、体験的課題追求型授業も含まれています。半年の受講により単位が修得できますが、授業内容の面白さや大学の様子が体験できることから、受講した生徒からは「とても満足した。」との感想が毎年寄せられています。平成29年度は12講座を13名が受講しました。



平成29年度の「大阪大学公開講座（基礎セミナー）」受講講座

心と身体の健康を考える	脳と行動	実践グローバルリーダーシップ
光と物質とエネルギー	暮らしの中の放射線	量子力学の不思議な世界
脳と心に効く薬	子どもの現在	大規模災害と危機管理を考える
ナノサイエンス	臓器移植の諸相	ものづくりフロンティア

知的世界への冒険

生徒の知的好奇心を高めることを目的に、各分野で活躍中の講師をお招きし、学問・研究の一端を紹介していただく講演会です。平成29年度は、9月16日(土)に1年生全員を対象として次の5講座を設けました。



・「物語の構造とキャラクターの言語」	大阪大学大学院文学研究科	金水 敏教授（87期）
・「医学部ってどんなところ？感性と人間力をみがこう」	大阪市立大学大学院医学研究科	首藤太一教授
・「知的世界への冒険」	京都大学大学院理学研究科	梶本興亜名誉教授（73期）
・「グローバル時代を生き抜くために、いまからすべきこと」	理化学研究所	宮西正憲研究員
・「ブラックホールなど、宇宙を研究する最先端のX線天文学」	大阪大学大学院理学研究科	常深 博教授

心のケア（教育相談）

相談室

本校では、生徒・保護者の相談事への早期対応及び心のケアを図るため、臨床心理士のスクールカウンセラーを配置し、年間40回程度（週1回程度）相談室を開室しています。

生徒のみなさんや保護者の方が、何か気になること、どうすればいいかなと感じていること等があるときには、スクールカウンセラーのカウンセリングを受けることができますので、気軽に利用して下さい。



教育相談のお知らせ

スクールカウンセラーによる個別のカウンセリングの他に、生徒・保護者対象の講習会や講演会を実施したり、「教育相談のお知らせ」を年間数回発行し、スクールカウンセラーからの、皆さんの心が元気になるメッセージなどを載せています。

また、教職員対象の研修会を実施し、生徒への理解を深め相談体制の充実に努めています。

学校が生徒の状況や保護者のニーズを把握するために、入学時に「高校生活支援カード」を記入していただいています。

これを活用することにより、保護者・生徒の想いを受け止め、高校卒業後の社会的自立に向けて学校生活を送れるよう適切な指導・支援の充実につなげます。

国 際 交 流

本校は1991年からアメリカ北西部ワシントン州のシアトル近郊コピントン市にあるケントウッド高校との交流を続けてきております。ケントウッド高校と本校との出会いは1991年、本校体育教諭（当時）が3週間、ケントウッド高校で柔道の指導を行ったことから始まりました。その後、当時のジョージ・ウィルソン校長から講道館柔道の創始者、嘉納治五郎の書「自他共栄」が本校に寄贈され（柔道場に掲げられています）、更に柔道部OBの招待でウィルソン校長が来校された際に、両校の「交流」が合意されました。以後、相互に学校を訪問する形で交流が進められ、平成29年度末現在のべ147名の教員および生徒がシアトルを訪れ、127名を本校にお招きしています。

毎年3月末の約8日間、2年生5名と付添い教員1名が同校を訪問、平日はケントウッド生とともに授業を受け、学校生活を体験し、「日本語」の授業では日本文化のプレゼンを行うなど、日本語学習のお手伝いもしています。また、夕刻や週末には、それぞれのホストファミリーの一員として異文化での家庭生活を味わうほか、市長への公式訪問や他の3つの州立高校との交流も実施、観光旅行では味わえない貴重な体験をしています。

一方、7月には、ケントウッド生が2週間日本を訪問、本校生の家庭にホームステイしながら、「北野高校生」としての1週間の体験をしています（もう1週間は阿武野高校で過ごします）。

また、本校ではハワイ大学スタディーツアー（今年度の日程は7月22日（日）～7月29日（日））と台湾研修（3月下旬、3泊4日）も実施しております。

ハワイ大学スタディーツアーは1,2年生の希望者45名程度を対象に、SGH 課題研究フィールドワークプログラムとして、ハワイ大学が本校のために制作したオリジナルのプログラムを中心に実施されています。

台湾研修は1,2年生の希望者を対象に台北第一女子高級中学校、建国高級中学校への学校訪問を中心にアジアの国の高校生と交流する機会を持つために企画されました。



SGH（Super Global High School）は、平成26年度から始まったグローバル人材の育成を目的とするプログラムで、本校は「アジアと学び合うー夢を実現する国づくり」をテーマに、東南アジアの探究を進めることになりました。その一環として、SGH シンガポール研修（今年度の日程は7月22日（日）～7月28日（土））を行い、1,2年生の希望者40名程度を対象に、シンガポール国立大学の学生との交流、企業訪問を中心としたプログラムを実施します。

現地での語学研修や、アジアに事業を展開している公文(Kumon)の現地法人とのディスカッション、本校生によるプレゼンテーションを実施する予定です。さらに、シンガポール川の河口の国内最大規模の貯水池であり、「水」のテーマパークである Marina Barrage、生徒がグループに分かれて公共交通機関を利用しながら市内を歩くフィールドワークにも取り組む予定です。



ますます国際化しつつある世界の中で、たくさんの北野高校の生徒が国際交流の機会を持ち、広い視野と寛容な心を持ってほしいと国際交流活動を行っております。

北 野 生 の 1 日

阪急十三駅からは、バス通りに沿って約700m、
JR 塚本駅からなら、約1100mで正門到着。

皆一斉にお弁当タイム！北野生は朝が
早いので、お腹がすいているのかな？！

睡眠	起床	通学	1 限 65 分	休憩 10 分	2 限 65 分	休憩 15 分	3 限 65 分	昼休み 50 分
0:00	6:00	7:00	8:10~9:15		9:25~10:30		10:45~11:50	

8:05までに余裕をもって登校し
ましょう！朝のHRはありません。
12月～3月は冬時間で、1 限開始
は8:30からとなります。

教室で勉強したり、おしゃべりしたり自由に過しま
す。グラウンドで体を動かすのも、図書館で過ごすのも
OK。食堂で二回目の昼食を取る人も・・・！

帰りのHR もありません。担任の先生と顔を合わせ
ない日も・・・。クラスの自治は、総務を中心に生徒
たちにまかされています。



4 限 65 分	休憩 10 分	5 限 65 分	清 掃	部活動	下校	自宅
12:40~13:45		13:55~15:00			18:00 19:00	0:00

待ちに待った部活動の時間！

夕食・入浴のあとは、予習・復習の時間。
英語に、数学に・・・ああ、1 日 24 時間では
足りないっ！！

入学初年度に係る諸経費（平成30年度）

学校諸費	227,600
内訳	
入学料	5,650
授業料	118,800
日本スポーツ振興センター掛け金	1,650
P T A 会費・生徒会費	6,500
学年費	20,000
修学旅行積立金	75,000
宿泊学習費	17,500
教科書・副読本	約30,000
制服 男子（冬服詰め襟上下・夏ズボン）	約30,000～
女子（冬服三つ揃え・夏スカート）	約48,000～
体操服・体育館シューズ・上履き	約20,000

生徒自治会

生徒自治会とは、全校生徒から立候補者を募り、半年に一度選挙で選ばれる生徒代表の組織のことです。学校行事の企画・運営に携わり、また、よりよい学校生活を目指して、生徒からの意見を取りまとめ、学校に問題提起をしています。

生徒自治会が中心となって毎年発行する「年誌」からは、自治会の様子や北野生の生活がうかがえます。

「自治会記録」 年誌より

後期 生徒自治会 会長

私たち生徒自治会役員は、昨年十月に当選させていた以来、自治会業務はもちろん、掲げた公約の達成や、生徒の皆さんからのご意見、ご要望の実現に向けて、日々努力しています。

私たちの目指している生徒自治会像は「開かれた生徒自治会」です。そもそも、北野高校の生徒自治会といえ、信任投票が続く、生徒の皆さんの関心が低いことが伺えます。たまに自治会に関する声を聞くと、「自治会って何してんの？」。生徒の皆さんにとって生徒自治会は「あつてないようなもの」だったのではないのでしょうか。

そんな現状を変えたいと思い、同じ想いの仲間と共に後期生徒自治会役員に、立候補しましたわけですが、生徒の皆さんにはその選挙合戦を通して少なからず生徒自治会について関心を持っていただけたかと思えます。この関心を持続、いえ、高めることが、当選させていただいた私たちの使命であると考えています。

ここで一つ、生徒の皆さんに謝らなければならないことがあります。前期生徒自治会役員の方々によって設置された意見箱に、皆さんからの皆さんの意見をいただきました。しかし、予想以上にたくさん皆さんの意見が集まり、手を付けられないものもたくさんあります。これは嬉しい誤算ではあったのですが、同時に生徒自治会に期待してくださった皆さんへの裏切りです。申し訳ございません。順次先生方に相談し、実現可能なものは実現し、残念ながら実現不可能となってしまうものは生徒自治会だよりでお知らせさせていただきます。対応はゆっくりとなりますが、まだまだご意見、ご要望お待ちしております。

最後になりましたが、私たちはこれからもより良い北野高校と、より開かれた自治会をつくり上げるため全力活動が続けますので、なお一層の生徒自治会への支持、応援よろしくお願いします。

「北野大辞典」より

二〇二二年度年誌より

毎回おなじみ北野大辞典！

この大辞典は、北野高校に一年在籍した自治会役員がアンケート、実体験をもとにつくりました。皆様の高校生活に役立てば、嬉しいです。

あい(愛・i)

先生たちが生徒に与えるもの(主に長期休暇などに多大な愛を与えられる)。

仮装

体育大会の目玉のひとつ。映画やドラマをモチーフに、鮮やかにコスプレした二年生が舞う。

どのクラスも本気のため優勝作品のクオリティーは高い。

軍手

持久走の時間、軍手を付けて走ることができる。軍手をした高校生が河川敷を延々と走る姿はなかなかシニール。

授業

六五分という長い闘いをするフィード。ちなみに闘う相手は先生でなく、自分の眠気と分らない問題である。

木の葉バッチ

断郊などの体育系の活動で好成績を収めるともらえる。3年間の皆勤賞のごほうびでもある。運動が苦手な人はこれを狙おう。

廊下

走ってはいけない。というのはもちろん建前。授業に遅れそうときは先生も走る。裸足で廊下を走る速さを競う輩もいる。

LHR

ロング・ホームルームの略。生徒が自分たちで企画し実行する時間。ただし、三時間目にあるため、楽しく遊んだ後にまた授業である。

部・同好会活動記録

生徒自治会が発行する「年誌」「北野高校ホームページ」から、記事の一部を抜粋しました。部活動は大変活発で、全生徒の90%以上が加入しています。

☆☆文化部☆☆

文芸部■3年生5人で活動しています。週一回の定期活動日を中心に、部員全員仲良く和やかな雰囲気の中活動しています。お互いに作品の相談をしたり、部誌の感想を交換したり、充実した時間を過ごしています。

E S S部■2年生5人、1年生4人とALT、SETの先生方と一緒に楽しく活動を行っています。楽しみながら英語に慣れるということを目指しており、普段の活動は洋画や洋楽の鑑賞、ゲーム、スピーチの練習など様々です。また、台湾からの修学旅行生やアメリカの姉妹校からの留学生との交流パーティーの運営も行っています。今年はスピーチコンテストにおいて優秀な成績を修めた部員もいました。

物理研究部■物理研究部は現在3年生5人、2年生6人、1年生3人の総勢14人で活動しています。ゲーム制作(Unity)、情報系の国家試験に向けての勉強、情報理論の勉強(高校範囲で扱わない)、プログラミングコンテストへの参加など、物理及び情報に関わることを各々が研究・勉強・制作しています。

化学研究部■化学研究部は3年生3人、2年生3人で活動を行っております。活動内容は、年度ごとに異なりますが、昨年は個人各々の研究を主に行っていました。毎年6月にある六稜祭ではさまざまな実演実験を行います。

生物研究部■部員は2年生6人、1年生1人です。今年度は長期休暇を利用して、夏はアサギマダラのマーキング調査、冬は湖北で野鳥観察を行いました。

地学研究部■私たちは60人ほどの部で、屋上の天文台での天体観測を主な活動としています。ほぼ全員が兼部での参加となっています。深い知識がなくとも楽しむことができる部活になっています。

美術部■現在、3年生6人、2年生4人の計10名で日々活動しています。部長に希望日を伝え、それを基に予定を決めて活動するので、各自が自分のペースでじっくりと制作に取り組むことができます。

コーラス部■部員10人(うち女子6人、男子4人)、「心ふるわすハーモニー」をモットーに、日々楽しく歌っています。

オーケストラ部■現在総勢37人で活動しています。全国でも珍しい、部活動としての高校生オーケストラです。前身である音楽部が1932年に創部されて以来80年以上の永い歴史を持ち、北野高校を卒業しても、オーケストラ部としての結束は強いです。ほとんどが初心者からのスタートですが、より良い演奏のために部員一同練習を重ねています。

吹奏楽部■北野高校吹奏楽部、通称『北野プラス』です。2018年5月現在、1年生14名、2年生24名、3年生21名の計59名で活動しています。コンクールや定期演奏会をはじめとする、数多くの演奏機会に恵まれています。お客様に楽しんでいただくこと、また演奏者自身も楽しむことを目標として、日々練習を重ねています。この春休みに2年連続で、東京ディズニーランド内で演奏しました！！

書道部■現在の部員は3年生6人、2年生1人で活動しています。六稜祭でのパフォーマンスや文化芸術祭に向けて活動していきます。

写真部■休部中です。

演劇部■3年生5人、2年生3人で活動しています。普段はセミナーハウス三階の和室で、発声・滑舌・筋トレなどを中心に基礎練習を行っています。2017年度は、6月に六稜祭公演、12月に文芸祭前公演を行いました。また文芸祭での舞台照明の手伝いをさせていただきました。

放送部■現在、男子6人、女子13人で活動しています。主な活動は昼の放送、行事の司会、音読練習などですが様々な機材が揃っているのでやりたいことには何でも取り組みます。

映画研究部■現在部員は1人ですが、月に一度視聴覚室で映画の鑑賞会を開いています。映画に興味のある方はお気軽にどうぞ！

囲碁将棋部■部員は3年3人、2年1人、1年1人の4人です。活動日には外部から講師の方がいらっしゃって、指導を受けています。また、茨木高校などとの交流も行っています。囲碁や将棋が好きな方はもちろん、囲碁・将棋を知らない人も大歓迎です（部員のほとんどは高校まで囲碁をしたことがありませんでした。）

ダンス部■北野高校ダンス部『RDC』です！現在、3年生12人、2年生17人、1年生6人の合計35人で「感動を、あなたに」をモットーに、日々仲良く楽しく活動しています。基本的に平日は毎日、本番前は土日にも練習に励み、イベントや大会にも多く参加させていただいています。

ジャズ・フォークソング部■1年生6人、2年生7人、3年生16人の計29人で活動しています。部員同士、先輩後輩の仲も良く、また初心者部員も多く、毎日楽しく活動しています。新入生歓迎コンサート、六稜祭、文化芸術祭などの学校行事のほか、高槻ジャズストリート、第一ブロック音楽会などでも演奏させていただきました。高槻ジャズコンテストへの出場も決定しています。

クイズ研究部■3年生4人、2年生20人、1年生6人で活動しています。主な活動は、「早押しクイズ」です。クイズにはあらゆる知識が役に立つので、何気ないことに対する好奇心が重要です。環境も整っているため、好奇心と向上心さえあれば誰でも強くなれます。他校との交流も多くあります。

茶道部■現在部員10名で、毎週水曜日に活動しています。月に一度外部から茶道の先生に来ていただいているので、作法の基礎から細かく教えていただいています。

☆☆運動部☆☆

陸上競技部■今年も快調に走り続ける陸上部は、3年22名、2年37名、1年22名の総勢81名で本気で陸上を楽しんでいます。昨日より今日、今日より明日と自分を日々成長させ、自己ベストを大切にしていますが、その中で近畿大会や全国大会に出場している選手もいます。

水泳部■3年24名、2年17名、1年生13名の54名で活動中です。勉強すればするほど伸びる学力。泳げば泳ぐほど速くなるタイム。中央、近畿、インターハイを目指し、日々練習に励んでいます！熱い部員大歓迎！水泳で青春を満喫しよう♪

器械体操部■3年4名、2年4名、1年生3名の11名で活動しています。部員が増え先輩後輩の仲も良く、OB・OGさんもたくさん練習を見に来てくださいます。また、他校との合同練習などもよく行っています。男女計8器具もきちんと揃っています。

柔道部■3年2名、2年2名、1年生1名の5名で活動しています。平日の放課後は毎日練習に励んでいます。人数は少ないものの、桜塚高校や北淀高校などと合同練習をし、活発に活動しています。また、京大、阪大、神大の練習にも参加させていただき、自分の技を磨いています。

剣道部■3年生13名、2年生8名、1年生7名の28名で活動している北野高校剣道部は「文武両道」をモットーに、近畿大会、インターハイ出場を目指し、日々稽古に励んでいます。剣道は、初心者から始めても全く問題ありません。顧問、そしてOB・OGの方々の熱心なご指導により、精神、身体も鍛えられ、経験者と同等に強くなることができます。

合気道部■3年12名、2年19名、1年11名の計42名で活動しています。私達は天之武産塾合気道々場に所属しています。今年も指導員の先生に、週に1回体術を中心にご指導していただいています。他校の合気道部との交流もあり、特に大手前高校とは何度も合同稽古をしています。

硬式野球部■3年11名、2年18名、1年8名、マネージャー5名、総勢42名の硬式野球部は、甲子園を目指して頑張っています。ひとりひとりが勝つためにどうすればいいかを考え、チームであることを最大限に活かし、日々努力を重ねています。

サッカー部■3年生10名、2年生24名、1年生13名、マネージャー3名の50名で活動しています。大阪ベスト32を目指して、部員全員が意識高く日々の練習に取り組んでいます。サッカーができるということに対する感謝の気持ちを忘れずにプレーしていきますので、みなさん、応援よろしくお願いします。

ラグビー部■3年5人、2年生5人、1年生9人、マネージャー1人の20名で活動しています。今年度から、北野単独で大会に出場できるようになり、活気ある活動を行っています。伝統あるラグビー部と一緒にラグビーを楽しみましょう！

男子バレーボール部■3年12名、2年12人、1年5名、マネージャー4名の33名で活動しています。日々、僕らを支えてくださっている先生方やOBの方々への感謝の気持ちを忘れず、それに応えるために、自分たちで考えて実践する練習を行っています。近畿大会出場を目標に頑張っています。

女子バレーボール部■3年6名、2年6名、1年7名の19名で活動しています。私たちは、高い目標に向かって日々練習に励んでいます！少ない時間を大切にして、協力してくださっているの方々への感謝を忘れず、全力でバレーを楽しみたいと思います！

男子バスケットボール部■3年12名、2年3名、1年4名、マネージャー3名の22名で活動しています。体育科の先生が熱心に指導してくださっています。全員仲が良く、練習に前向きに取り組んでいます。中央大会出場を目指し頑張っていますので応援よろしくお願いします！

女子バスケットボール部■3年5名、2年3名、1年7名の計15名で活動しています。月曜日と金曜日は体育館が使えないので、月曜日はオフで、金曜日は筋トレ等をしています。それ以外の日には体育館で練習できます。夏には合宿もあります！ぜひ一緒に汗を流して青春しましょう！

男子ハンドボール部■3年13名、2年15名、1年7名、マネージャー3名の38名で活動しています。OBさんに練習を見てもらいながら日々、キャプテンを中心に一生懸命練習に励んでいます。大阪ベスト4・近畿大会出場を目標として頑張っています。

女子ハンドボール部■3年14名、2年8名、1年11名の33名で活動しています。OBさんの指導のもと、中央大会を目指し、夏の暑さにも負けず、冬の寒さにも負けず、元気いっぱい声を出して練習に励んでいます！女ハンに入れば青春を満喫すること間違いなし！！

男子テニス部■3年3名、2年20名、1年5名の28名でほぼ毎日活動しています。OBのみなさんからのボールやガット張り機はいつも大切にに使わせていただいています。大阪総体団体の部ベスト8以上、近畿公立団体ベスト8以上という目標に向かって、高い意識で日々練習に取り組んでいます。

女子テニス部■3年3名、2年7名、1年7名の17名で毎日楽しく、元気いっぱい活動しています。厳しいときは厳しく！楽しむときは楽しむ！をモットーに、一人一人が目標を持って練習に励んでいます。今年もOB・OGさんから練習球やテニス用品をいただきました。

卓球部■3年18名、2年11名、1年10名の39名で活動しています。近畿大会出場を目指して部員全員が真剣に練習に励んでいます。OBの方々に来て下さるので、レベルの高い練習をする事も出来ます。

山岳部■3年17名、2年6名、1年14名の37名で活動しています。普段は、ランニングや天気図を描く練習などをし、月に1回、山を登っています。夏山合宿では、北アルプス方面、ハケ岳方面へ行っています。山岳部は120年以上の歴史があり、ここ数年は大阪春季大会を連覇してインターハイに出場しています。

バドミントン部■3年10名、2年26名、1年15名の51名で活動しています。支えてくださっている先生と保護者の方々への感謝を忘れず、常に工夫しながらコートの外でもバドミントンにつながるような練習をしています。目標である団体戦男子ベスト8女子ベスト16を達成するため、一生懸命励んでいます。

☆☆同好会☆☆

百人一首同好会■私達百人一首同好会は現在3年生5人、2年生6人、1年生3人計14人で活動しています。一昨年創設されたばかりの同好会ではありますが、様々な大会に積極的に参加し、また入賞者も出るなど、次々と結果を残しています。

部員数は5月1日現在の人数です。

充実した教育環境

「北野らしさ」を思わせる斬新な設計のもと、「平成の名学校建築」として21世紀にふさわしい新校舎が平成14年に竣工しました。



- ◆阪急十三駅を下車、商店街を抜け「淀川通り」に沿って600mほど西に向かうと、右手に市民の憩いの場「十三公園」があり、左手の本校「読書の森」とあわせて、付近のにぎわいを忘れさせるたたずまいを見せています。

「読書の森」から20mあまり、直線で形作られた本校正門とそれとは対照的に独特な球形の建造物「六稜会館（同窓会館）」（p26参照）が訪れた人を迎えます（写真下）。正門をくぐると、正面には「本館管理棟」北側（2階物理教室・3階音楽室 写真右）が、その左手には大きなガラス張りの窓をもつ「図書館」（地下1階、地上2階）がずっしりと構えています。

- ◆「教室棟」に向かうケヤキ並木のアプローチの左には曲面の壁がモダンな「多目的ホール」（写真右）があります。このホールは最大約700名が収容でき、入学式・卒業式などの式典のほか、六稜祭の催し、学年集会や音楽系の部活動などで活用されています。一方、ケヤキ並木の右側には府立高校では数少



ない50mプールがあり、毎年9月の水泳大会ではプールサイドに全校生徒が集結、クラスメートの熱い応援がこだまします（写真下）。



図書館

校舎改築に伴い、2000（平成12）年春に新築オープンしました。

図書館の前面は「読書の森」とよばれる緑豊かな庭園があり、四季折々、閲覧室や自習室で読書・学習に専念する生徒の目を休ませてくれます。図書館には現在、開架書庫に約3万冊、閉架書庫に約5万冊、合計約8万冊近くの図書が収蔵・保管され、蔵書数は公立高校の図書館としては全国でも群を抜いています。蔵書の種類も明治時代の貴重な教育資料から最近の話題作まで多岐にわたり、卒業生からの寄贈図書が多いことも特色の一つです。

現在、本校図書館にある蔵書の約50％はパソコンで検索することが可能です。また、図書の貸出し・返却業務については、バーコードの貼付された図書カードを用いてパソコンによって処理されるので、手続きはいたって簡便です。また、図書館には生徒が自由に利用できるパソコンも設置されており、生徒の学習活動に役立っています。



- ◆ケヤキ並木が終わる所が東西に長くのびる「教室棟」中央付近です。東側2階には地歴公民科・理科の特別教室等が、3階には3年生の教室があり、「本館管理棟」（写真右）へとつながっています。

特に東側3階の3年生教室の廊下はそのままテラスになり、そこから見える校内や十三公園の木々の色は季節ごとに変化し、心落ち着くひとときを与えてくれます（写真右下）。

「教室棟」西側は2階に2年生の教室が、3階に1年生の教室があり、西側の端の壁には戦時中の空襲の弾痕が残る旧校舎の壁がメモリアルウォール（p26参照）として保存されています。

また、「教室棟」中央部の屋上にはドーム型の六稜天文台が設置されていて、天体観測が可能です。



- ◆「教室棟」の下をくぐると、校地南側にあるグラウンドに出ます。都心の高校であるにもかかわらず300mトラックがとれる広大なグラウンドは、体育の授業のほか、硬式野球部、ラグビー部、サッカー部、陸上競技部等の練習場所になっています。グラウンドの西側にはハンドボールコート2面、テニスコート3面があります。テニスコート横には3階建ての建物「セミナーハウス」があり、クラブの室内活動の練習スペースやミーティングルーム等として利用しています。

- ◆体育館は、2階がアリーナ（バスケットコート2面）、1階が剣道場と柔道場、食堂です。食堂には豊富なメニューが揃っており、昼休みの生徒たちの憩いの場として賑わいをみせています。

六稜天文台



本校創立130周年記念事業の一つとして、卒業生で数多くの反射望遠鏡製作に携わってこられた石川勇氏より寄付されました。直径4mのドームに納める天体望遠鏡は、口径510mm。高校に備えられるものとしては、日本屈指の高精度反射望遠鏡です。

広大なグラウンドより教室棟を望む



六稜会館（同窓会館）

3階には六稜ホールとロビー、2階には会議室と事務局、応接スペース、1階には六稜サロン、地下1階には六稜ギャラリーと研究室、収蔵庫があります。創立130周年を記念して卒業生などからの募金によって建設されたもので、生徒や教職員・卒業生の文化的活動スペースとして広く活用されています。3階六稜ホールでは各種講演会や生徒の発表会が行われます。また地階・六稜ギャラリーには、本校所蔵の歴史的資料や美術品などが展示されています（下参照）。



今もなお北野の歴史を残すもの

◇メモリアルウォール

第2次世界大戦末期の1945年、大阪大空襲の際には本校も爆撃を受け、剣道場や食堂が全焼し、9名の生徒が命を奪われるという大きな惨害を受けました。旧校舎西端の壁面には当時のアメリカ軍戦闘機による機銃掃射の弾痕跡が20数カ所ありました。

校舎改築にあたり、2002年にその弾痕跡が残る旧校舎壁面が、「平和を祈念するメモリアルウォール」として新校舎の西面に保存され、現在に至っています。

また、メモリアルウォールの前には、後世にその惨禍を語り伝えるために「殉難の碑」が建立されて、平和への願いを現在に伝えています。なお、「殉難の碑」の裏面には、この空襲で亡くなった2人の北野生の遺族の文章が刻まれています。



◇北中のマーク

旧校舎の屋上には、旧制「北野中学校」の名称をシンボルにしたマークがあり、当時の生徒たちを見守っていました。校舎改築にともない正門右側に移設され、現在も登校する生徒たちを迎えています。

ちなみに、新校舎にもこのマークをあしらったデザインが屋上中央部につくられています。



◇六稜ギャラリー

六稜会館の地階にあり、明治以来の学校の諸資料（教科書、ノート、写真、会議録、エジソンの蓄音機、その他）や卒業生である手塚治虫氏(59期)の漫画、吉原治良氏(36期)の油絵、森繁久彌氏(45期)の書などが展示されています。

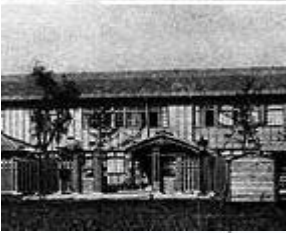


◇笹部桜

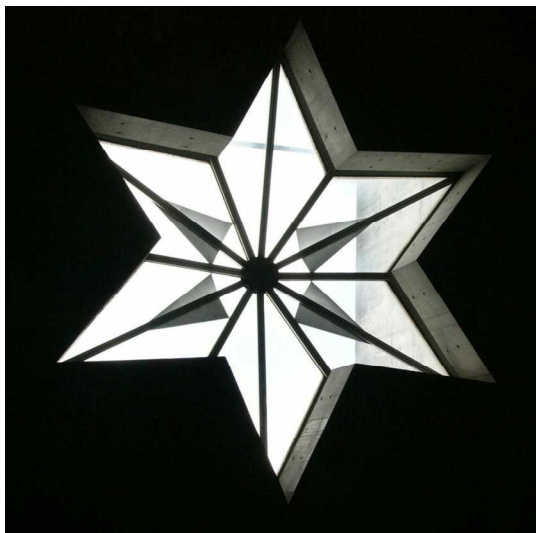
水上勉の小説「櫻守」のモデルである笹部新太郎氏（17期）は、東京帝大(現在の東京大学)を卒業後、桜の研究に一生を捧げました。氏は古来日本人が愛してきた山桜に強くひかれ、桜の優良品種保存と山桜の改良研究に取り組んだほか、大阪造幣局や西宮・夙川などの各地の桜の管理指導と植樹に力を尽くしました。中でも、八重咲きの花をいっぱいつける名桜「笹部桜」の開発は有名で、本校正門横にもこの「笹部桜」が毎年4月に美しい花を咲かせています。



沿革

	年代	主なできごと	卒業生 (期)
明治 6	1873	東区難波御堂（南御堂）内に 欧学校 開校	
	1873	集成学校と改称	
	1874	東進級学校・西進級学校設置	
	1877	集成・進級両校合併、大阪府第一番中学校 中之島常安町に移転	
	1883	堂島の旧中津藩邸に移転（府立大阪中学校）	
明治19	1886	大阪尋常中学校と改称	
	1889	堂島浜通の新校舎落成式、六稜の校章できる	
	1899	大阪府第一中学校 と改称	
明治35	1902	大阪府立北野中学校 と改称 北野芝田町（現在の中津） の新校舎に移転	
			
大正13	1924	六稜同窓会成立	八木秀次* (16)
	1924	第1回体育大会	滝川幸辰 (22)
			山根徳太郎 (23)
			佐伯祐三 (30)
			梶井基次郎 (32)
			吉原治良 (36)
昭和 6	1926	第1回校内水泳大会	川島武宜・安井琢磨* (39)
	1931	東淀川区十三南之町に移転 (のちに地名も「新北野」となる)	上野淳一・黒田了一 (41)
	1935	第1回断郊競走	鴻池藤一・森本薫 (43)
			野間宏・森繁久彌* (45)
			早石修* (50)
			藤田田 (57)
昭和20	1945	大阪大空襲のため校舎の一部焼失	森毅 (58)
	1948	大阪府立北野高等学校として発足 生徒自治会発足	手塚治虫 (59)
			脇田修 (62)
	1949	第2回選抜高等学校野球大会で優勝	森南海子・脇田晴子* (64)
昭和31	1956	入学式を原則として 4月1日とする	
			山本雅弘 (71)
			中西輝政・道浦母都子 (78)
			阿辻哲次 (82)
昭和48	1968	「80周年」記念図書館完成	竹山聖 (85)
	1973	創立100周年記念式挙行	山田五郎 (89)
	1977	第1回校内球技大会	
	1978	現体育館落成	
			小森健太郎 (96)
昭和58	1983	本館西側の弾痕（現メモリアルウォール） 保存工事終了	福井栄一 (97)
			有働由美子 (99)
			橋下徹・藤井彩子 (100)
平成10	1998	校舎改築工事始まる	
	1998	セントウッド高校と姉妹校提携に調印	高木和弘 (103)
	1999	第52回文化祭が第1回六稜祭として開催	笠原健治 (106)
	2000	現図書館が開館 / 中学生体験入学実施	
	2001	京都大学・大阪大学との連携始まる	
平成14	2002	文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定	
	2002	府教育委員会からエル・ハイスクールに指定	
	2003	六稜会館(同窓会館)完成	
	2009	府教育委員会からグローバル・リーダーズ・ハイスクールに指定	
平成23	2011	グローバル・リーダーズ・ハイスクールとしてスタート	
		文理学科新設、普通科との併置	
平成25	2013	創立140周年をむかえる	
	2014	S G H (スーパー・グローバル・ハイスクール) に指定される	
	2016	文理学科のみの募集となる	
平成30	2018		

*印は文化勲章受章者 ↑



ステンドグラス風の六稜の星
(多目的ホール横の階段の天窗)



手塚治虫氏(59期)によるイラスト

- 阪急電車十三駅下車 南西へ約700m
- JR神戸線塚本駅下車 東へ約1100m
- JR大阪駅より大阪シティバス
42系統「中島二丁目」行き
または43系統「西島車庫前」行き
または92系統「福町」行きで
北野高校前下車すぐ(JR大阪駅より約10分)



大阪府立北野高等学校
平成30年度学校説明会資料

発行日 平成30年6月
発行者 大阪府立北野高等学校

〒532-0025 大阪市淀川区新北野2丁目5番13号
Tel 06(6303)5661 Fax 06(6303)3493
Email z-kitano@sbox.osaka-c.ed.jp
HP <http://www.osaka-c.ed.jp/kitano>